

平成29年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成29年4月18日(火)

2 調査対象 第6学年児童23名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査(国語A、国語B 算数A、算数B)

Aは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用(知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力)」に関する問題です。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語A(主として知識に関する問題)、国語B(主として活用に関する問題)は、おおむね全国平均と同程度でした。
算数A(主として知識に関する問題)、算数B(主として活用に関する問題)は、おおむね全国平均と同程度でした。

(2) 質問紙調査

成果が見られた項目

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。
- 学習塾で勉強していますか。
- 家で、学校の授業の予習をしていますか。
- 家で、学校の授業の復習をしていますか。
- 学校で友達と会うのは楽しいと思いますか。
- 学校で好きな授業がありますか。
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくれますか。
- 今すんでいる地域の行事に参加していますか。
- 【総合的な学習の時間】では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの活動に取り組んでいますか。
- 国語の勉強は大切だと思いますか。
- 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
- 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか。
- 調査問題の解答時間は十分でしたか。(国語A)

課題が見られた項目

- ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがありますか。
- 自分には、よいところがあると思いますか。
- 友達と話し合うとき、友達の考え方を受け止めて、自分の考えを持つことができますか。

- 授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしていますか。
- 家で、予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか。
- テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていますか。
- 家の人と将来のことについて話すことがありますか。
- 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。
- テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか。
- 人が困っているときは、進んで助けていますか。
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- 学校の授業などで、自分の考えを他の人の説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか。
- 読書は好きですか。
- 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか。
- 調査問題の解答時間は十分でしたか。(国語B)

5 学力向上の取り組み

今年度の6年生は、明るく前向きな児童が多く、様々な場面で先頭に立って力を発揮してきた。学習に対しても、真剣に取り組み、落ち着いた学習態度で授業に臨んでいる。また、体力向上の面でも、朝や放課後、自主的に陸上練習を行い、市の小学生陸上大会や市民体育祭の陸上競技の部では自己ベストをめざし頑張っていた。クラス全員が一つになり、学校をよくしようと頑張っている姿が多く見られる。

今回の調査結果では、国語A・B、算数A・B、すべてで全国平均と同程度という結果であった。しかし詳しく見ていくと、国語Aの「話すこと・聞くこと」、算数Bの「量と測定」「図形」の領域が全国平均を下回っていた。そこで、本校では今後、次の3点について重点的に取り組む。

- 話し合い・学び合いを通じ、児童相互に啓発するような授業の設定をする。
 - ・児童の学習意欲を喚起するような課題を提示し、自分の考えをもたせ、その意見を交流させるための授業づくりに努める。その際に、発表したり、伝え合ったり、意見を交換し合ったりする機会を多く持つため、ペアやグループでの活動機会を多くする。
- 個に応じた指導の充実と反復学習により、基礎的・基本的な知識の確実な習得をはかる授業を行う。
 - ・個人の興味・関心や習熟度に応じた指導に当たれるように学習形態や課題の与え方を工夫するとともに、複数教員での指導も積極的に取り入れる。
- 適用とまとめの時間の確保に努める。
 - ・一単位時間の学習を振り返り、まとめをしっかりと、わかったことを共有させる。また、学習した内容の定着を図るための時間を確保することと児童に合った適用問題の工夫をする。

6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境作りについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

- 家庭学習について
 - ・本校で配付している家庭学習の手引きを活用し、学年にみあった家庭学習時間の確保(特に週末の学習時間の確保)
- 読書について
 - ・長文に慣れ親しみ、文章を読むことへの抵抗をなくすために、学年にあった本の読書をする習慣作り
- 地域と社会の出来事に関心を持つ
 - ・地域行事への積極的な参加と社会で起こっているニュースなどに興味を持てる環境作り